

## 研究連携協定書

香川県（以下「甲」という。）、徳島県（以下「乙」という。）、愛媛県（以下「丙」という。）及び高知県（以下「丁」という。）は、侵入病害虫に関する研究を効率的に推進することが四国4県の共通の課題であることに鑑み、研究資源の利用効率を共同して向上させ、当該研究を効率的かつ効果的に推進するため、次のとおり協定を締結する。

### （対象機関）

第1条 本協定の対象機関は、香川県農業試験場、徳島県立農林水産総合技術支援センター、愛媛県農林水産研究所及び高知県農業技術センターとする。

### （対象研究分野）

第2条 本協定が対象とする研究分野は、四国のいずれかの県に侵入し、その後四国全域に拡大し、甚大な被害をもたらしている侵入病害虫、もしくは甚大な被害をもたらすことが予測される侵入病害虫の被害防止対策に関するものとする。

### （研究資源の共有化）

第3条 甲、乙、丙及び丁は、侵入病害虫の防除対策に関する具体的な共同研究計画を共同で策定するとともに、当該計画に基づく研究の進行管理を共同で行うこととする。

2 甲、乙、丙及び丁は、侵入病害虫の蔓延防止や早期防除のための迅速な対応と研究の円滑な遂行のため、研究員の相互派遣や研究機材の共同利用を行うとともに、研究の遂行に必要なデータ、参考資料その他の情報を相互に開示することとする。ただし、第三者との契約により秘密保持義務を負っている情報については、この限りではない。

3 甲、乙、丙及び丁は、前項により甲、乙、丙又は丁から開示された情報を本協定の目的のみに使用し、その他の目的に使用してはならない。

4 甲、乙、丙及び丁の間における研究の遂行に必要なデータ、参考資料その他の情報は、相互開示を即座に行うことができる電子的情報管理システムを構築して一元的に管理することとし、その構築は甲が中心になって行い、情報の管理及び運用については、甲、乙、丙及び丁が協議の上、別途定めることとする。

5 第1項の具体的な共同研究計画の策定については本協定の発効後6か月以内に、前項の電子的情報管理システムの構築については本協定の発効後1年以内に行うこととする。当該計画の下での研究及び当該システムの利用の開始も同様とする。

### （研究の役割分担）

第4条 甲、乙、丙及び丁は、侵入病害虫の診断から総合的な管理に至るまでの必要な技術を効率的に開発するため、対象機関の実情に即して役割分担を明確化するものとする。

### （成果の取扱い）

第5条 本協定が対象とする研究分野における研究成果に起因する特許等に係る知的財産権の帰属については、甲、乙、丙及び丁が協議の上決定することとする。

2 前項に基づく知的財産権の出願手続き及び権利保全に要する費用の負担は、甲、乙、丙及び丁が協議の上決定することとする。

3 甲、乙、丙及び丁は、当該知的財産権の実施許諾に当たっては、相互に協議するものとする。

4 甲、乙、丙及び丁は、本協定が対象とする研究分野における具体的な共同研究の成果を甲、乙、丙又は丁以外の第三者に知らせようとするとき又は公表しようとするときは、事前に文書により甲、乙、丙及び丁の同意を得るものとする。

### （秘密保持）

第6条 甲、乙、丙及び丁は、本協定に基づく取り組みの結果得た秘密を甲、乙、丙及び丁以外の者に漏らしてはならない。ただし、甲、乙、丙及び丁の同意があった時、又は共同研究時に公知であった事実については除く。

(有効期間)

第7条 この協定は締結の日から発効し、有効期間は平成25年3月31日までとする。ただし、有効期間満了の1か月前までに、甲、乙、丙又は丁のいずれからも解約の申し出がない場合は、さらに1年間更新し、その後も同様とする。

2 前項の規定にかかわらず、第5条及び第6条の規定は、本契約期間満了より、5年間その効力を有する。

(研究の委託)

第8条 研究を円滑に遂行するために、基礎・応用的知見及び技術シーズ等が必要と判断された場合には、その研究を近畿中国四国農業研究センターその他の技術シーズ等を有する研究機関に委託することができる。

2 委託については、甲、乙、丙及び丁が協議の上、決定する。

(その他)

第9条 この協定に定めのない事項について定める必要が生じたとき、又はこの協定に定める事項を変更しようとするときは、甲、乙、丙及び丁が協議の上、定めるものとする。

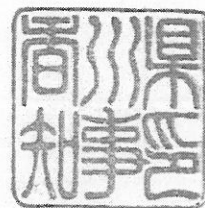
この協定締結の証として、本書4通を作成し、甲、乙、丙及び丁が記名押印の上、各自その1通を保有する。

平成22年6月11日

甲 香川県

香川県知事

真鍋 武紀



乙 徳島県

徳島県知事

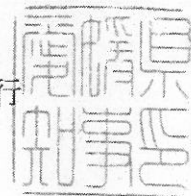
飯泉 嘉門



丙 愛媛県

愛媛県知事

加戸 守行



丁 高知県

高知県知事

尾崎 正直

